

令和7年(2025年)10月発行

2025年 秋号

のほほんだより

【福沢市民センター内図書室】カンナの会発行

読書の秋です。毎日の生活を豊かに充実したものにするために本を読みましょう。本を読むことは素晴らしい趣味であり、自分の秘める可能性を顕在化することから、人生を豊かにしてくれます。さらに、読書は音読がいいのです。音読はお金のほとんどがかからない特效薬だそうで、健常者だけでなくアルツハイマー型認知症になってしまった方でも脳の認知機能を向上できるのだそうです。さあ、みなさん読書をしましょう。

新しく入った本

書名	著者	発行	書名	著者	発行
アマテラスの暗号 上	伊勢谷 武	宝島社	カフネ	阿部 暁子	講談社
アマテラスの暗号 下	伊勢谷 武	宝島社	トットとあした	黒柳 徹子	新潮社
にげてさがして	ヨシタケシンスケ	ポプラ社	松本清張の女たち	酒井 順子	新潮社
謎の香りはパン屋から	土屋 うさぎ	宝島社	だいたいしあわせ	阿川 佐和子	昌文社
ドヴォルザークに染まるころ	町田 そのこ	光文社	恋とか愛とかやさしさなら	一穂 ミチ	小学館
春立つ風	あさのあつこ	光文社	生殖記	朝井 リョウ	小学館
70歳のバックパッカー	下川 裕二	産業編集センター	本を読むだけで脳は若返る	川島 隆太	PHP 研究所
新本所おけら長屋2	畠山 健二	祥伝社	寂聴先生が残してくれたもの	瀬尾まなほ	二見書房
新本所おけら長屋3	畠山 健二	祥伝社			



【わたしのおすすめ本】

「カフネ」

著者 阿部 暁子（講談社）

本屋大賞「カフネ」の主人公は、法務局に勤務している41歳の女性です。努力家で誠実な性格ゆえ他人に頼ることが苦手、しかし情にもろいところも持ち合わせています。物語では、最愛の弟を亡くした悲しみから立ち直る様子が描かれていますが、読み終えて心に残る思いは憂鬱を感じさせないものでした。

疲れているときに読むと元気をもらえるような1冊です。

（カンナの会）



《図書ボランティア「カンナの会」当番日》

- ・水曜日（第5水曜と祝日は除く）
午前 10:30～12:30
午後 13:00～15:30
- ・第1・3土曜日（祝日は除く）
午後 13:00～15:30

*ひとり3冊まで、2週間借りられます。

*図書室は、センター開館日は9:00～17:00まで空いています。カンナの会さん不在のときは、職員が対応します。窓口までお声がけください。

《図書ボランティアカンナの会》 メンバー募集！

カンナの会では、一緒に活動していただけるボランティアの仲間を募集しています。

【内容】本の貸し出し業務と本の整理・整頓
年2回程度の新刊購入の選定作業

ご興味のある方は、市民センター事務室または、カンナの会メンバーにお気軽にお声がけください。